

平成13年8月23日

各 位

友の会・クレジット両機能を複合したICカード

ダックビブレの友の会と提携して発行

マイカルカード株式会社と株式会社ダックビブレは、株式会社友の会ビブレクラブと提携し、友の会機能とクレジット機能を複合したICカードを発行します。

今回、マイカルカードとダックビブレが発行する提携カード「ビブレクラブカード」に搭載されるICチップは、マルチアプリケーションに対応したMULTOSを採用しており、友の会で渡される買物券の残高を管理するアプリケーションのほか、ICクレジットの世界標準仕様であるEMVに準拠したクレジットアプリケーション(M/Chip)を搭載します。

これにより、友の会の満期を迎えた会員はICチップに買物券をロードし、ダックビブレ店舗でレジに設置されたリーダーライターにカードを挿入し、暗証番号を入力するだけで簡単に決済ができます。友の会買物券の残高はレシートに表示されるほか、店舗の友の会カウンターで照会できます。

ダックビブレや友の会ビブレクラブは、従来紙で発行していた買物券をICチップで管理することにより、紙の買物券の発行やハンドリングコストの低減、買い上げ情報とのリンク、買物券の紛失や盗難時における不正利用の防止などができるといったメリットが得られます。また、比較的高齢層の会員が多かった友の会の顧客層を広げる効果も期待できます。

マイカルカードとしてはICカードによる友の会の買物券残高管理の仕組みを汎用性の高いパッケージとして、今後友の会を運営する百貨店などに導入を働きかけていきます。また当社はすでにICチップにポイントや小額決済に利用できるバリューを組み入れたマイカルアプリなどを開発しています。

株式会社ダックビブレは、店舗での買い物に常時5%優遇割引したり、ICチップで友の会積立満期時のボーナス付き買物券を提供するなど特典を充実させ、顧客の囲い込みと新規顧客開拓を進め、売上の拡大を目指します。

この提携カードについては、経済産業省との調整も完了し、8月25日からダックビブレ全店で募集を開始します。発行計画枚数は初年度45,000枚、5年間で30万枚を見込んでいます。

友の会ビブレクラブはダックビブレの友の会の運営会社。友の会の現在の運営システムは、会員が12カ月を一期間として毎月一定額を積み立てることにより、満期時に12カ月分にボーナス分を加算して、ダックビブレ店舗で利用できる買物券を渡しています。

本件に関するお問い合わせは下記へお願いいたします。

マイカルカード常務執行役員・営業部長 桑原三太

TEL 06 6227 0741